令和５年度 桜小学校　学力向上グランドデザイン

『チーム桜小』のもと、児童の学力向上を目指して

令和の日本型教育の推進

- 授業改善　～授業規律・三郷の授業の基本～
- 知りたい・やりたい・学びたい授業推進
- ICT活用　～個別最適な学びの推進～
- 振り返りによる学びの定着
- 協働的な学びの推進

学校教育目標

仲よくする子　たくましい子　進んで学ぶ子

学校課題研修

小中連携を通した主体的に学ぶ児童の育成

～学級経営・家庭学習・授業実践を軸に～

数値目標

- 全国学力・学習状況調査（6年）
- 埼玉県学習状況調査（４・５・６年）
- 総合学力調査（全学年　国語・算数）

☆全教科、全国平均以上　☆学力の伸びのある児童、１００％

学力の現状

- 埼玉県学力・学習状況調査（４・５・６年）
  - 埼玉県平均との差　現５年　国語＋2.4　算数＋5.2
    現6年　国語＋3.7　算数＋1.2
- 総合学力調査（全学年　国語・算数）
  - 各学年国語・算数の全国平均を上回る　・A - D層の差が大きい
  - 苦手意識をもつ児童へのフォローを重視

授業の充実

◎基礎・基本を確実に身につけさせる

1　学習規律の徹底と基礎基本の充実

- 授業の心得をもとにした、学習規律の徹底
- 本時の学習課題を明確にした板書計画と授業展開

2　ICT活用による個別最適な学び

- タブレットＰＣの活用推進
- デジタル教科書等の有効活用

3　振り返り活動の充実

- 主体的・対話的な授業の研究と展開
- 桜小ノートの書き方を作成・共通指導
- 毎時間、振り返りをノートに記入

4　少人数指導の充実

- 算数科少人数指導（３年生以上）
- 放課後「算数ぐんぐん教室」で苦手克服。

4　児童の実態を把握した授業

- レディネステストを実施し、既習内容を確認

5　授業研究による指導法向上

- 校内課題研修に関連して授業研究
- 『三郷の授業づくり』振り返りチェック10の活用）③・⑨・⑤
- 各学力調査の全職員での分析・考察・課題設定・授業への活用

6　学習支援ボランティアの活用

- 学習ボランティアの導入
- 田植え、読み聞かせ、体験教室、昔遊びなどの実施

家庭との連携

◎学習習慣を身につける

1　家庭学習の充実

- 家庭学習の100％習慣化
- 自ら考え、計画して取り組む態度の育成

2　家庭との連携推進

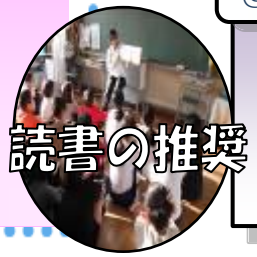
- PTAとの連携・協力、家庭教育講座

3　親子読書の推進

- 『家読ゆうびんコンクール』全員参加
- 毎月23日の家読の日への取り組み

4　教育相談の充実

- 毎月第3火曜日に教育相談日を設定



学級経営の充実

◎進んで学ぶ桜っ子の育成

1　特別活動の充実

- 児童の主体性を育む学級活動・特別活動
- 夢や希望を育む学級経営推進

2　学習の計画的推進

- 週４回「学級の時間」の有効活用

3　業前・朝読書の充実

- 読書ボランティアによる読み聞かせ
- 年間目標一人１００冊

4　心を育む教育

- 道徳教育の充実
- 言語環境の維持向上

長期休業日

◎家庭学習の推奨

1　考え実行する自主学習

- 自ら計画し実行する力を育成

2　読書の推奨

- 図書館開放日を設定
- 調べる学習コンクールへの積極的参加

◎9年間を見通した小中連携

1　教師同士の連携

- 各部会等での連携を計画的に実施

2　児童・生徒の連携

- あいさつ運動・運動会ボランティア等、各行事での連携を積極的に実施